



©2005 石塚真一/小学館

第 179 号(令和2年2月 19 日)

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ
特別隊員

島崎 三步 の「山岳通信」

この通信は長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報提供をしています。(詳細は以下のとおり)


長野県警山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

2月第3週は6件の遭難が発生しました。うち3件はハケ岳で発生しています。冬季のハケ岳連峰は、営業している山小屋があることや、麓からアクセスが良いことなどから、登山者に人気がありますが、冬期間は非常に気温が低く、また、西から常に強風が吹き付ける山域です。このため、稜線での低体温症による行動不能、歩行中及びクライミング中の転滑落などの遭難が毎年多発しています。過去には降雪直後に度々、大規模な雪崩が発生し、多数の登山者が死傷しています。

予定しているコースや山域にどのような危険があるのか、過去にどんな遭難が発生しているのか、これらをしっかりと下調べをして必要な準備を整えてから入山しましょう。また、先週はスキー場内の非圧雪エリア等でも2件の死亡事故が発生しています。スキー場内の滑走も十分注意をしましょう。

先週までの発生

日付	場所	年齢	性別	態様	死傷別	概要
2月10日	ハケ岳連峰 赤岳	53	男	疲労	無事救出	仲間と5人で登山中、山頂付近で疲労及び体調不良により行動不能
ハケ岳連峰赤岳において、男性53歳が体調不良により行動不能となる山岳遭難が発生し、山小屋職員に救助されました。						
2月11日	黒斑山	61	男	道迷い	無事救出	単独で下山中、道に迷い行動不能
浅間連峰黒斑山において、男性61歳が道迷いにより行動不能となる山岳遭難が発生し、小諸署山岳高原パトロール隊及び浅間連峰山岳遭難防止対策協会救助隊が救助しました。						
2月14日	ハケ岳連峰 阿弥陀岳	51	男	滑落	負傷	家族と2人で摩利支天沢をアイスクライミング中、滑落、負傷
ハケ岳連峰阿弥陀岳において、男性51歳がアイスクライミング中に滑落して負傷する山岳遭難が発生し、静岡県警へりで救助しました。						

2月15日	鍋倉山	78	男	転倒	負傷	仲間とバックカントリー滑走中、転倒、負傷
<p>飯山市鍋倉山において、男性 78 歳がバックカントリーをスキーで滑走中に負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						
						
2月15日	北アルプス 八方尾根	43	男	転倒	負傷	ガイドらとバックカントリー滑走中、転倒、負傷
<p>北アルプス八方尾根において、男性 43 歳がバックカントリーをスキーで滑走中に転倒して負傷する山岳遭難が発生し、県警へりで救助しました。</p>						
2月16日	ハヶ岳連峰 赤岳	60	男	滑落	負傷	仲間と2人で地蔵尾根を下山中、滑落、負傷
<p>ハヶ岳連峰赤岳において、男性 60 歳が転倒して負傷する山岳遭難が発生し、茅野警察署山岳遭難救助隊及び諏訪地区山岳遭難防止対策協会救助隊が救助しました。</p>						

令和2年中の山岳遭難発生状況(令和2年1月1日～2月16日)

区分	発生 件数	死者	行方 不明	負傷者	無事 救出	遭難者 計	内) 死傷者
令和2年	16	1	0	8	8	17	9
平成31(令和元)年	21	5	0	5	16	26	10
前年同期比	-5	-4	±0	+3	-8	-9	-1
内)BC	+2	±0	±0	+3	-4	-1	+3
内)山菜キノコ採り	±0	±0	±0	±0	±0	±0	±0

山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	
北アルプス	槍穂高		0.0%				0	
	後立山	4	25.0%			3	2	5
	その他	3	18.8%	1			2	3
	計	7	43.8%	1	0	3	4	8
中央アルプス			0.0%				0	
南アルプス			0.0%				0	
八ヶ岳連峰	5	31.3%			4	1	5	
その他の山岳	4	25.0%			1	3	4	
計	16		1	0	8	8	17	

態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	4	25.0%			4		4
転倒	3	18.8%			3		3
病気		0.0%					0
道迷い	6	37.5%				7	7
落石		0.0%					0
雪崩	2	12.5%	1		1		2
落雷		0.0%					0
疲労凍死傷	1	6.3%				1	1
不明・他		0.0%					0
計	16		1	0	8	8	17

男女別・年齢別比率

区分	男性					(人)	女性					(人)	男女計		
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率	
19 以下					0	4 25.0%					0	0 0.0%	0	4 人 23.5%	
20 代				3	3						0				3
30 代			1		1						0				1
40 代	1		2		3	9 56.3%					0	0 0.0%	3	9 人 52.9%	
50 代			2	4	6						0				6
60 代			1	1	2	3 18.8%			1		1	1 100.0%	3	4 人 23.5%	
70 以上			1		1						0				1
計	1	0	7	8	16		0	0	1	0	1		17		
比率	94.1%						5.9%								

内容は長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関する質問・意見は「長野県観光部山岳高原観光課」mt-tourism@pref.nagano.lg.jp までお寄せください。

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝